

①学習課題（中学校 2 年生）



【国語】

＜内容＞

○教科書の「新しい短歌のために」（P64～67）を読んで、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。

＜取り組み方＞

- ① 教科書本文を音読しよう。
- ② 「短歌」とはどのようなものか、簡潔にまとめてみよう。
 - ・例）「短歌」とは〇〇〇〇〇という形式で、△△△△△から歌い継がれてきた。
- ③ 本文中に出てくる 5 つの短歌から好きな短歌を一つ選び、5 回音読してみよう。
選んだ短歌の好きな（印象に残った）ところと理由について書き出し、その内容を分かりやすく家の人に伝えてみよう。

※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※③について、家の人に伝えることが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するということでもかまいません。

【社会】

＜内容＞

日本列島には、どのような特色をもつ地形がみられるのだろう。調べたり考えたことを取組シートやノートにまとめてみよう。

＜取り組み方＞

- (1)「フォッサマグナ」とは、どんな特色のある地形だろう。教科書 P140 をもとに調べてみましょう。
- (2)「フォッサマグナ」について、なぜ(1)のような特色がみられるのだろう。「プレート」に注目して考えてみましょう。
- (3)日本の平野、河川、海岸にはどのような特色がみられるのだろう。(1)、(2)と関連させて考えてみましょう。
- (4)「扇状地^{せんじょうち}」や「三角州^{さんかくす}」とは、どのような平野なのだろう。教科書 P140 の写真資料や P141 の平野の分布の資料を参考に、特色を調べてみましょう。

＜学習のヒント＞

- (1)教科書 P140 の資料や本文から、地形の特色を探してみましょう。
- (2)教科書 P140 や P139 の地図資料を参考に考えてみましょう。
- (3)日本が島国であることや日本の山地の特色が、他の地形にどのような影響^{えいきょう}を与えているか、関連させて考えてみましょう。また、教科書 P140、141 の地図資料をもとに、日本の主な地形の分布を、白地図や略地図にまとめてみましょう。
- (4)教科書 P140、141 の資料をもとに、平野のでき方をイラストや図で表してみましょう。

【数学】

<内容>

座標を使って 1 次関数のグラフについて調べ、その特徴について考えよう。

～ 1 次関数 $y = 2x + 3$ のグラフと $y = 2x$ のグラフを比べると？～

<取り組み方>

- ① 教科書 P72 の Q の表は、1 次関数 $y = 2x + 3$ について、対応する x 、 y の値を示したものです。これらの x 、 y の値の組を座標とする点を、教科書 P72 の図にかき入れてみましょう。
- ② 教科書 P72 の **問 1** に取り組みましょう。
また、1 次関数 $y = 2x + 3$ のグラフがどんな形になるか考えてみよう。
- ③ 教科書 P73 の Q の表を完成させ、1 次関数 $y = 2x$ のグラフを、教科書 P73 の上の図にかき入れてみましょう。
- ④ 1 次関数 $y = 2x + 3$ と $y = 2x$ の 2 つのグラフを比べて、気づいたことを「取組シート」やノートに書いてみよう。
- ⑤ 1 次関数 $y = ax + b$ は、 $y = ax$ のグラフをどのように移動したグラフと言えるか考え、「取組シート」やノートに書いてみよう。

<学習のヒント>

- ① $x = 4$ 、 $y = 11$ ということは、 x 座標は 4、 y 座標は 11 なので、原点から右へ 4、上へ 11 進んだところに点をとるといいね。全部で 9 つの点がかかるよ。
- ② 例えば、 x の値が 0.5 のときの y の値を求めるためには、 $y = 2x + 3$ に $x = 0.5$ を代入すると y の値を求めることができるね。① と同じように、表に整理するといいね。
点の並び方に特徴があるので、全ての計算をしなくても予想ができそうですね。
関数のグラフは対応する x 、 y の値の組を座標とする全ての点を集めたものです。
さらに多くの点をとっていくと、どんな形になるかな。
- ③ x の値を代入すると y の値を求めることができるね。
 $y = 2x$ のグラフは原点を通る直線だね。
- ④ 2 つのグラフの位置関係や同じ x の値に対応する点に注目してみよう。
- ⑤ 1 次関数 $y = ax + b$ の a や b の値が変わっても、④ で気づいたことは、成り立つでしょうか。
教科書 P73、74 を読み、考えてみよう。

【理科】

＜内容＞

◆心臓のつくりとはたらきについて考えてみよう。

＜取り組み方＞

- ① 心臓のつくりについて（ア）～（ウ）の取り組みをしてまとめましょう。
 - （ア）教科書 P27 図 31 を参考に、ヒトの心臓の断面図を描きましょう。
 - （イ）図の中に各心臓の部屋の名前「右心房、右心室、左心房、左心室」と血管の名前「大静脈、大動脈、肺動脈、肺静脈」を書きこみましょう。
 - （ウ）図の中に血液の流れる向きを矢印で書きこみ、体のどこから血液がやってきて、どこへ流れていくのかを確認しましょう。
- ② 左心室の筋肉がほかの部屋より厚い理由を考え、書いてみましょう。
- ③ 静脈に弁がある理由を考え、書いてみましょう。

＜学習のヒント＞

②、③については、血液の流れに着目して書いてみましょう。予想でも構いません。

～下記ページを参考にするのもよいでしょう。～

『NHK for School 「心臓のつくりと血液」』

https://www.nhk.or.jp/rika/10min_rika2/?das_id=D0005110142_00000

【英語】

＜内容1＞

◆教科書 P26 の Basic Dialog を読んで、次のことに取り組みましょう。

（教科書 p 121 の巻末資料 1 で会話の内容が確認できます。）

＜取り組み方＞

(1) 2種類の学習方法がありますので、どちらかを選択しましょう。

★音声聞きながら取り組む課題です。

①右のQRコードを読み取り、Program3-①の Basic Dialog（教科書 p 26）の音声を聞きましょう。

※QRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

http://www.kairyudo.co.jp/contents/05_kyoiku/support/chu/eigo/jidoseito/202004.htm



②どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

③青色やオレンジ色のパートになりきって、セリフのどの部分が相手にしっかり伝わるとよいかを考え、工夫して読んでみましょう。

★音声がなくても取り組むことができる課題です。

①どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

②会話文を声に出して何度か練習してみましょう。

③青色やオレンジ色のパートになりきって、セリフのどの部分が相手にしっかり伝わるとよいかを考え、工夫して読んでみましょう。

＜内容2＞

教科書 P27 のメールは、武史とリサが、世界のチャリティーイベントについて、インターネットで情報を集めている場面です。(2) (3)に取り組みましょう。

＜取り組み方＞※(2)は、日本語でも英語でもよいです。

(2) マウイのチャリティーウォークについて分かったことを「取組シート」または「家にあるノート」に書きましょう。(チャリティー目的、始まりと終わりの場所と時間、費用、など)

(3) 内容的に特に大切な部分を強調するなど、工夫しながら、声に出して読んでみましょう。

＜学習のヒント＞

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html

＜配信内容＞

「名前の書き方」「アルファベットの太文字・小文字」「月」「序数（日付）」

「食べ物」「スポーツ」「国」「色」「教科」「状態」「職業」「日常生活」など



※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。